

令和4年度

東彼杵町農業集落排水事業特別会計

予 算 概 要

令和4年3月

東 彼 杵 町



## 令和4年度予算編成方針

農業集落排水事業は、平成9年度から供用開始している中尾地区と、平成14年度から供用開始している西部地区で事業運営を行っている。

この農業集落排水事業について、平成31年に公営企業会計の適用拡大に向けた新たなロードマップが総務省より示され、令和5年度までに公営企業会計事業へ移行要請が通知された。そのため、移行に向けた準備業務として、令和2年度から令和3年度にかけて集落排水事業資産評価整理業務を行った。

今年度は、令和5年度からの公営企業会計事業への移行を目標に集落排水事業公営企業会計システム導入等を行う。

中尾地区においては全ての公共柵について接続が完了し、西部地区においては接続率約90%となった。今後とも接続率の向上を目指し、経営の安定化を図る。

## 令和4年度 予算の概要

### 1. 総括

令和4年度東彼杵町農業集落排水事業特別会計予算の歳入、歳出総額は51,000千円で、前年度より35,200千円の減額となっている。

### 2. 歳入

中尾地区、西部地区の使用料として6,850千円を計上した。

また、公営企業会計移行に向け企業会計システム導入等を行うため、公営企業会計適用債2,500千円を計上した。

一般会計繰入金41,632千円、その他に手数料及び諸収入等18千円を計上した。

### 3. 歳出

業務費中、総務管理費は144千円を計上した。

運営費については、光熱水費等需用費13,489千円及び維持管理保守委託料等6,545千円等、計21,480千円を計上している。なお、西部クリーンセンター維持管理費については、漁業集落排水事業との処理人口比6：4で按分している。

建設費については、公営企業会計移行のための企業会計システム導入委託料等2,585千円等、計2,612千円を計上している。

公債費については、元金22,893千円、利子3,682千円、計26,575千円を計上した。

## 科目別説明

### 歳入の部

#### (1款) 分担金及び負担金

科目設定のみにとどめた。

#### (2款) 使用料及び手数料

中尾地区と西部地区の使用料として6,850千円と手数料等8千円の合計6,858千円を計上した。

#### (3款) 県補助金

科目設定のみにとどめた。

#### (4款) 繰入金

一般会計繰入金として41,632千円を計上した。

#### (5款) 繰越金

科目設定のみにとどめた。

#### (6款) 諸収入

科目設定のみにとどめた。

#### (7款) 町債

公営企業会計適用債2,500千円を計上した。

歳出の部

(1款) 業務費

総務管理費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説明
8. 旅費	14	14	0	
10. 需用費	33	34	-1	印刷製本費、消耗品費
11. 役務費	69	69	0	通信運搬費
12. 委託料	1	1	0	
13. 使用料及び賃借料	1	1	0	
18. 負担金補助及び交付金	26	26	0	地域循環資源センター年会費等
計	144	145	-1	

運営費

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較	説明
3. 職員手当等	37	36	1	時間外勤務手当
10. 需用費	13,489	10,747	2,742	光熱水費、修繕費等
11. 役務費	591	593	-2	建物共済保険料、電話料等
12. 委託料	6,545	5,968	577	維持管理保守点検業務委託料等
13. 使用料及び賃借料	15	15	0	JR用地使用料等
14. 工事請負費	800	1,912	-1,112	新規公共ます設置工事費等
15. 原材料費	1	1	0	
17. 備品購入費	1	1	0	
21. 補償、補填及び賠償金	1	1	0	
計	21,480	19,274	2,206	

(2款) 建設費

節	本年度	前年度	比較	説明
9. 旅費	17	56	-39	
11. 役務費	1	1	0	
12. 委託料	2,585	8,454	-5,869	資産整理業務委託費等
13. 使用料及び賃借料	9	13	-4	ETC使用料
14. 工事請負費	0	31,026	-31,026	処理場等更新工事等
18. 公有財産購入費	0	120	-120	管路用地費
計	2,612	39,670	-37,058	

(3款) 公債費 公債費については、元金22,893千円、利子3,682千円を計上した。

(4款) 予備費 予備費については、189千円を計上した。